

第1回研究会

日 時：平成26年5月29日(木)10:00～12:00

場 所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス又信記念館1階 特別講義室

住 所：香川県高松市幸町2-1

共 催：日本経営システム学会中国四国支部、香川大学技術交流協力会

講 師：松島 学氏

香川大学 工学部 安全システム建設工学科 教授

講 演：「東北大震災の被害と建物の耐震設計」

参加人数：24名

東北大震災は、津波地震と言われ、建物の被害には目が行っていないように思われます。本地震被害では、1991年以降に建築された建物の被害は少なく、それ以前の建物の被害が多く見られたのが特徴です。特に、非構造部材の被害が顕著で、天井の落下、壁部材の剥落等が大きな問題となっています。本講演は、初めに東北大震災の被害の状況を説明し、それを踏まえて、耐震設計法の考え方を論じます。

講演後質疑応答が行われた。